

社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会

大原支部報

第66号

発行日 平成27年3月10日
 発行 笠間市社協大原支部
 編集 大原支部広報委員会
 印刷所 有限会社 テクノプラン



おはじき



あやとり



茶道



けん玉



お手玉



風つくり



花づくり



縄もじり



コマ回し



ペーゴマ



輪投げ



紙ひこうき



グラウンドゴルフ



竹馬乗り

学校・地域の連携で子育て
 大原支部社協主催、大原小学校共催による「三世代ふれあいの集い」が11月6日(木)に大原小体育館、校舎中庭、校庭を使い、全児童1年生から6年生が縦割り班12班に分かれ、14種目の昔の遊びにチャレンジしました。支部役員、女性部員、民生委員、高齢者クラブ、保護者の方々の指導を受け、児童たちは真剣に取り組んでおりました。

学校・地域の連携で子育て



高齢化社会が進行するなか、充実した生活を送るには、趣味等生き甲斐を持つことが重要であります。この文化祭は毎年開催しておりますので身近な作品を展示されてみては如何でしょうか。そして、多くの皆さんに会場に足を運んでいただき、ご高覧いただければ幸いです。 義夫作

住民・児童の多彩な作品展示 ～第11回大原地区文化祭～

また、昨年このコーナーで紹介した萩野谷澄江(103歳)さんからも、ちぎり絵が展示され話題になりました。これからも益々お元気で制作に励んでいただきたいと思っています。

地域住民と大原小児童が合同で作品を展示する第11回大原地区文化祭(大原文化振興会主催)が、昨年11月23日から13日間大原小学校で開催されました。

地域の方々創作した絵画・書・写真・手芸など、87人から出展があり、129点の多彩な作品が展示されました。今回は作品が30点増え、出展者も14名増加し、地域外からも3名の作品がありました。多くの作品のなかで、特に目を引いたのは仏像です。作者によると実家の櫃(カヤ)の木を枝払いした際、この枝を使って見よう見まねで彫ったとのことですが、とても素人とは思えない素晴らしい作品でした。

地域住民と大原小児童が合同で作品を展示する第11回大原地区文化祭(大原文化振興会主催)が、昨年11月23日から13日間大原小学校で開催されました。



今年度の大原支部役員研修は11月26日(水)に実施いたしました。今回の研修も、友部地区地域事業「歴史を学ぶ」と題して公民館が主催され大原支部共催で行われました。

古河城跡に平成2年に開館した古河歴史博物館を見学し、ホールには、オランダの楽器ストリートオルガンがあり、異国の音色を楽しみました。南秀利先生の丁寧な説明を聞きながら、江戸時代の古河の史跡

おおはるの子

リコーダーこうしゅう会

2年 白澤 由宇

リコーダーで、メリーさんのひつじやいろいろな曲がえんそうできるので、とてもびつくりしました。リコーダーには、いろいろな大きさのしゅるいがあることをはじめて知りました。大きいものでは一メートルをこえるものもあり、ぼくもふいてみたいと思いました。

ピアノコンサートを開いて

2年 関 拓実

先生が、5才の時からずっとピアノをやっているのを聞いてびつくりしました。あんなに手を速く動かして、ひいていてすごいと思いました。

探訪がとても有意義でした。

また、古河市名誉市民、歴史小説家である永井路子旧宅を見学しました。昭和54年NHK大河ドラマ「草燃える」「毛利元就」などたくさん作品を書き、NHK放送文化賞、茨城県特別功績章を受賞しました。永井路子氏が住んでいた当時に近い状態に復元した店蔵は江戸時代末期の建造と言われており、古い商家のおもむきを残していました。



2014.11.26

た。毎日の練習が大切なんだなあと思いました。ぼくは、さいごにひいてくれた「千本ざくら」の曲が心にすこくびきました。

大きくなったよ発表会をして

2年 富田 洋平

発表会で音読げき「ニャーゴ」が大きな声で言えてよかったです。なわとびでは、かけ足とびが、たくさんとびてほっとしました。発表のさいごに手話で「アンパンマンマーチ」をしました。手話の先生に見てもらってとてもうれしかったです。

学習発表会

4年 来栖 暹乃

わたしは、学習発表会で、「大子町の祭りやイベント」について発表をしました。大子町には、勇そうで

いきいきサロン

岡田リンゴ園リンゴ狩り



大原支部社協女性部主催による「いきいきサロン」が11月19日(水)に実施され、市社協、大原支部役員の皆様方にも協力を頂き33名参加で楽しい一日を過ごしました。

朝の天気予報がはずれてボカボカ陽気の中、岡田リンゴ園のリンゴ狩り、麻呂宇土でお買い物、閑所の湯での昼食等と、ひとり暮らしの高齢者の皆さんと交流を図りました。リンゴ園では、いろいろな品種の試食をしてから蜜入りリンゴの見分け方やもぎ取り方法を教えて頂き和気あいあいリンゴ狩りを楽しみました。

今年はひとり暮らしの方の参加者がとても少なく残念でした。バスでの移動時間をもう少し短くして欲しいという意見もあり、来年はもっと多くの方が参加出来る様な企画を女性部で考えたいと言っていました。

楽しい、懐野地おやきの郷大感しや祭があることがわかりました。全員が発表した後に、「茶色のこびん」をいろいろな楽器でえんそうしました。わたしはリコーダーを上手にできたのでよかったです。みんなで力を合わせてできたので、大きなはく手がもらえてとてもうれしかったです。

学習発表会

4年 萩原 諒

ぼくががんばったことは、社会で常陸太田市の九けんのお寺や神社のことを、たくさん調べたことです。お寺や神社によって、いろいろなちがひがあることが、よくわかりました。神社では、西金山の頂上にある西金砂神社は、千二百年以前からあ



第7回大原支部社協主催によるゴルフ大会が、10月15日(水)扶桑カントリークラブの協賛をいただき、10地区から14組55名が参加し盛況に開催されました。今年は天候に恵まれ、多勢の参加をいただき盛り上がった大会となりました。



特に今年も最高齢者の平沢道三さんが90歳という年齢を感じさせず初回から連続参加し、ゴルフ仲間と楽しくホールアウトされました。地域交流事業として始めたゴルフ大会も年々盛り上がりを見せ、全地区から親子や夫妻、兄弟など幅広い参加により、有意義な大会となりました。参加者全員が、無事に18ホールをホールアウトし、その後、穏やかに表彰式並びに懇親会が由来しました。成績は次のとおりです。

- 優勝 嶋 福寿
- 準優勝 平元 明
- 第3位 飯嶋 稔
- ベストスコア 嶋 福寿

とても古い神社でびっくりしました。お寺では、この地いきを支配した佐竹というの様のためにつくられた佐竹寺があつてすごいと思いました。ぼくは、常陸太田市のことについてもっと調べてみたいになりました。

最後のふれあい発表会

6年 鈴木 悠世

ぼくは、個人発表で図工の発表をしました。「12年後の自分」と「すみ絵」の二つを発表しました。今回が最後のふれあい発表会だったので楽しくできてよかったです。

発表会をして

6年 来栖 彩乃

私は、ノートの書き方について調べた事を発表しました。ノートの書

き方を調べて、知らなかったことをたくさん知ることができました。上手にできて良かったです。このことを中学校でも活かしたいです。

最後のふれあい発表会

6年 柳町 晴也

ふれあい発表会の第二部は、自分で調べたものを発表しました。どんな自分の番が近づいてくるとすごきん張りました。まちがわずに発表できて良かったです。

ふれあい発表会

6年 飯嶋 美月

私は、第一部と第二部のどちらも司会だったので、とてもきん張りました。後になつてくると、あまりきん張らないでできました。また、機会があつたら、がんばりたいです。

へあとがき

近年、幅広い年代に利用が広がっているインターネット。高校生の9割が、スマホを持っているそうだ。私の家にも高校生がいる。友人との会話は、スマホで行うそうです。相手の姿は、なくても会話は楽しめると思うが、私には考えられない。食事をする時も、片手にもって画面を素早く指が行き来する。便利さの影で弊害もありそうだ。未来に向けてすべての人が、デジタル機器やインターネットを自在に操り、生活がもっと便利になることだろう。

編集委員 中村 晃

郡司 路子
須藤とも子
高安 克己

おもいやりの心を育て、
生きがいのある福祉のまちを
つくりましょう。